

ともにいきいきと暮らすために

男女共同参画



男女共同参画って？

男女が、自分の意思で社会のさまざまな分野における活動に参画する機会が確保され、ともに責任を持ち、均等に利益を得ることができる社会のことをいいます。「参画」とは、物事の計画や方針を決定する段階から関わっていくという意味です。「男だから」「女だから」ではなく、誰もが自分が思う「自分らしい生き方」を選択し、支え合ってともに生きる社会の実現が求められています。

『絶対平等』の社会を目指すの？

男女共同参画は、男女がそれぞれの個性に基づいて、能力が十分に発揮できる機会を保障することを重要な基本理念としています。

つまり、「個性や性別の性質を無視した完全な男女平等社会を目指す」のではなく、「自身の個性や能力を男女等しく発揮し、等しく利益を得られる社会を目指す」というのが男女共同参画です。

郡上市ではどんな取り組みをしているの？

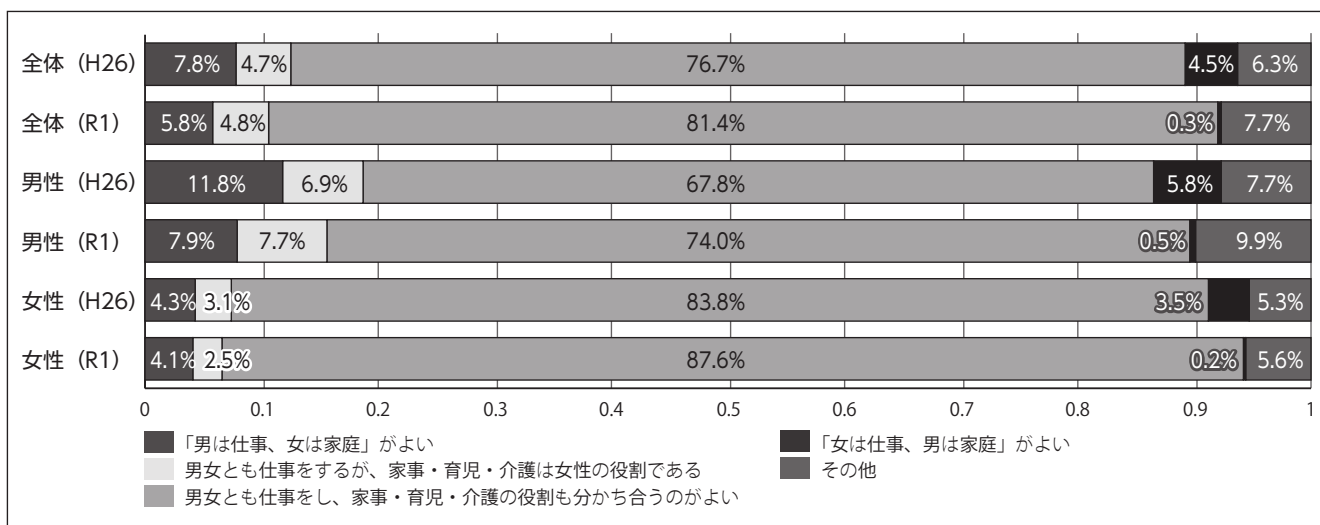
平成22年3月に「第1次郡上市男女共同参画プラン」を、平成27年3月に「第2次郡上市男女共同参画プラン」を策定し、男女共同参画の取り組みを進めてきました。

また、平成30年3月には「郡上市男女共同参画推進条例」を制定しました。

「第2次郡上市男女共同参画プラン」は、平成27年度～令和元年度までの5年計画です。「女（ひと）と男（ひと）がともにいきいきと暮らせる社会」を目指す姿に、「分かち合う・認め合う・助け合う」を基本理念としています。

男女共同参画を考えたときに、話題に出されるのが「男は仕事、女は家庭がよい」という性別による固定的な役割分担意識です。

今年度、市民のみなさん2,000人（無作為抽出）を対象にアンケートを実施しました。性別による固定的な役割分担意識について、「男は仕事、女は家庭がよい」というような男女の意識の差は、平成26年に実施したアンケートに比べて、改善が見られました。



しかし、まだ男女間の意識の差が大きいことが上記の表を見て分かりますので、今後も意識の醸成が必要であると考えます。さらに、人口減少・少子高齢化といった問題に伴い、男性だけでなく女性の積極的な参画も求められ、女性の活躍が推進されています。こうしたことから市では、現在「第3次郡上市男女共同参画プラン」の策定に向けた取り組みを進めています。

昨年度、郡上市男女共同参画サポーターが誕生しました!!



男女共同参画社会の実現に向けて、市と一緒に取り組んでいただけるサポーターを募集し、登録いただいた個人や事業所、団体のみなさんと取り組みを進めています。

今年も、市民のみなさんに男女共同参画について知っていただくための講座や啓発活動などをサポーターのみなさんとともに進めていきます。

今年のともいきフェアは…

12月15日(日)に開催します!

イベントの詳細は広報やチラシにてお知らせします。お楽しみに!!

サポーター募集中!

関心のある人は

市長公室企画課 (TEL: 67-1831) までご連絡ください。

郡上市男女共同参画サポーターへのインタビュー

みしま あすみ
三島 明日美さん (白鳥町)



Q: サポーターになったきっかけは何ですか?

一昨年のともいきフェアで関心を持ち、自分もサポーターとして活動したいと思いました。

Q: 男女共同参画社会の実現のために必要なことは何だと思いますか?

実現させるための条件をつけ、型にはまったことを取り組むのではなく、みんなで自由に意見を出し合い、ともに学び合いながら実現させていくことが大切だと思います。

Q: 今後のサポーター活動でやってみたいことはありますか?

男女共同参画について学び合うという企画をしたいです。継続的に視点を変えて行うことで全世代に啓発していけたら良いと思います。

RIBONさん [RIBON は結ぶ、そして再生 reborn]



Q: RIBONとは、どのような団体ですか?

一歩を踏み出したい人に寄り添い、背中を押してあげられる存在でありたいと思っています。地域イベントへの協力や講座を行い、ネットワークづくりやはじめの一歩の応援活動をしています。

Q: RIBONのみなさんが目指す男女共同参画社会とはどのような社会ですか?

第2次郡上市男女共同参画プランの目指す姿のような、誰もがともにいきいきと暮らせる社会の実現です。

Q: その実現のためにどのようなことが必要だと思いますか?

まず、知ることが大切です。そして、色々な人、出来事に出会い、自ら「気づく」ことが大切だと思います。